

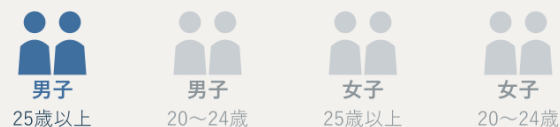
戦後の改革と国民生活

戦前と比べて、選挙・憲法・農村の変化を見る

戦前

選挙権

1945年 選挙法の改正



選挙権は25歳以上の男子だけ（1925年の法律から）

戦後

20歳以上のすべての男女に選挙権

1946年の選挙で、女性が初めて投票した

憲法

1946年 公布

大日本帝国憲法（1889年発布）

天皇が主権をもつ

国民

日本国憲法（1946年公布・1947年施行）

国民が主権をもつ

天皇は国と国民のままとりの象徴

国民主権

基本的人権の尊重

平和主義

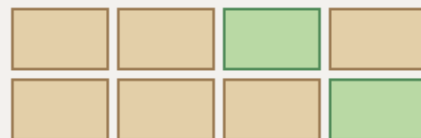
三つの原則

農村

農地改革



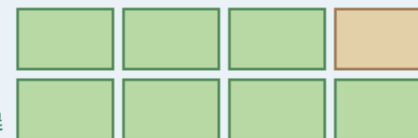
小作人



多くの農民が地主から土地を借りて耕し、
収穫の多くを小作料として納めた



自作農



政府が地主の土地を買い上げて小作人に売り、
自分の土地を耕す農家が増えた

地主の土地
自分の土地

模式図。人や田の数は割合を表さない。改革は段階的に進み、くらしは一度に変わったわけではない。